

第 11 回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（南部）

日 時	平成 30 年 1 月 27 日（土）午後 3 時 00 分から午後 5 時 00 分まで
場 所	ほなみふれあいセンター
参加人数	住民参加者 24 人 議員 10 人 事務局 1 人
地元協力団体	南部協議会、南部公民館
議員役割分担	<p>総括責任者 児玉信治 司会進行 望月貞明 常任委員会報告者 総務産業常任委員会 山本光俊 社会文教常任委員会 児玉信治 広報常任委員会 小林民夫 議会運営委員会 湯本晴彦 記録者 小林民夫 出席議員 山本光俊・小林民夫・湯本晴彦・高山祐一・望月貞明・布施谷裕泉・山本良一・渡辺正男・児玉信治・西 宗亮</p>
次第(担当者)	<p>1. 開会 司会者 望月貞明 2. あいさつ (1) 主催者 議長 西 宗亮 (2) 共催者代表 南部協議会会長 山田辰男 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 山本光俊 ②社会文教常任委員会 児玉信治 ③広報常任委員会 小林民夫 ④議会運営委員会 湯本晴彦 (2) 質 疑 4. 懇談事項 意見交換会 5. 閉会 南部公民館長 樋口新一</p>
報告事項の質疑	<p>質問 議会だよりの一般質問のページの「つぶやき」は不要。 つぶやきは「一人言」なので活字にすべきでない。</p> <p>回答 広報常任委員会で検討したい。</p> <p>質問 これから高齢化社会を迎えるがごみ分別（廃プラ）にもっと楽な方法は採用できないか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>後日回答【社会文教常任委員会】 汚れの落ちない物は可燃ごみで出せるよう、取り組みやすいルールで実施している。（健康福祉課）</p> </div>

報告事項の質疑	<p>質問 社会体育館が閉鎖されて久しい。町の施設充実を望む。</p>
	<p>回答 社会体育館については、「後期基本計画期間内に検討する」こととなっている。29年度からは、旧北小体育館が「すがかわ体育館」として社会体育施設に追加された。スポーツ推進計画の町民アンケートでスポーツ施設の利用状況を尋ねた設問に、「町外施設や民間施設」と答えた方が最も多く29.1%。「町内の学校施設・社会体育施設」は18.7%となっている。町内のスポーツ施設が不足しているということである。社会体育館に代わる新たな体育館設置については「設置してほしい」が40.7%、「設置しなくてもよい」は19.1%となっている。具体的な場所や予算措置などについては、教育委員会事務局は返答できず、実施計画にもないとのことだった。</p>
	<p>後日回答【社会文教常任委員会】 学校の体育館やよませ活性化センター、志賀高原総合会館 98 など既存施設の有効活用とともに新たに社会体育施設となった、すがかわ体育館の有効活用をはかっていきたい。（教育委員会）</p>
	<p>質問 スポーツ指導者の人材育成にも力を入れてほしい。</p>
	<p>後日回答【社会文教常任委員会】 スポーツ指導者の人材育成については、町スポーツ推進委員や町体育協会とも相談しながら進めていきたい。（教育委員会）</p>
	<p>質問 山ノ内町の教育振興計画策定会議において役所の絵空事を書いたように思える。学校教育の充実を日本国民としての権利と義務から始めるべきだ。教育委員会から学校長に要望すれば実現するのか。要望しかできないのか。</p>
	<p>回答 地域的心声を学校教育に反映させるコミュニティ教育で可能と考える。教育委員会から学校への押し付けはできない。</p>
	<p>質問 9月議会において災害復旧費を含む一般会計補正予算案を否決したがその理由は何か。また議会運営委員長が辞任したが委員長の責任なのか。</p>
	<p>回答 やまびこ広場設計料と災害復旧費が同じ予算案に盛り込まれていた。その設計委託料の再提示が納得できないという思惑があった。ただ災害復旧費や義務費などを考慮して修正動議を出すべきだった。 否決後、全員協議会にて町より説明を受け対応を協議し、再議に付され議決した。</p>
	<p>質問 ベイル町と交流するとのことだがどんなことをするのか。</p>
<p>回答 明確で具体的なものは出ていない。観光・教育・文化・環境といったものを交流の対象としたいとの町の意向だ。ベイル側は環境、スノーモンキー、五輪開催地のことに関心を示している。</p>	
<p>質問 防災無線の戸別受信機について、本予約はこれから受け付けるのか。保証金は1万円、月々の使用料は無料とのことだが本気で普及を望んでいるのか。</p>	
<p>回答 本予約はこれからだ。仮予約は機械の必要数の把握から受け付けた。1000台程度の見込みだ。出来るだけ多くの世帯への普及が理想だが有線放送の普及率や予算の制限も考慮すべきだ。メール配信の採用で隙間を埋める検討もしている。</p>	

<p>報告事項の質疑</p>	<p>質問 国保の事で聞きたい。国保税は町でなく県が決めることになると言うが上がるのか下がるのか。</p> <p>回答 従来は町の基準で決めてきたがこれからは県から町に納付金の請求が来る。県の算定基準で町が計算し各戸へ町から納付書が届く。町は法定外繰り入れで国保財政を支えてきた経緯がある。国保税の増減については現時点では確定していない。県の試算では微減、信毎の記事では0.3%の微増。</p> <p>質問 議会のホームページは以前のシンプルなもの良かった。現在は見たいページが出てこない。フェイスブックを始めたというがとても見づらくなった。</p> <p>回答 確認させていただく。 最初に町のホームページを開くと「議会」というボタンがある。これはフェイスブックのボタンである。議会のホームページに入るには「暮らし」のページでの議会のボタンをクリックすることが必要。総務課と相談して議会とフェイスブックと分けての呼び出し方法を工夫したい。</p>												
<p>議会に取り組んでほしいこと結果</p>	<table border="0"> <tr> <td>① 観光商工振興策</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>② 農林水産業振興策</td> <td><u>10名</u></td> </tr> <tr> <td>③ 子育て・教育施策</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策</td> <td><u>10名</u></td> </tr> <tr> <td>⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など）</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など）</td> <td>1名</td> </tr> </table>	① 観光商工振興策	1名	② 農林水産業振興策	<u>10名</u>	③ 子育て・教育施策	1名	④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策	<u>10名</u>	⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など）	0名	⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など）	1名
① 観光商工振興策	1名												
② 農林水産業振興策	<u>10名</u>												
③ 子育て・教育施策	1名												
④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策	<u>10名</u>												
⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など）	0名												
⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など）	1名												
<p>意見交換会での質問と回答</p>	<p>意見 議員が一般質問しているが個々の意見を述べてみても町は検討してみるで片づけてしまう。質問前に同じ党派内の議員同士で話し合い、代表者などが政策提言すべきではないか。議員の仕事の第一は行政チェックだ。行政は仕事をやると言って足りなくなればすぐに増税だ。政策提言も財政を考慮してされたい。これから町も過疎化を迎えるが仕事を増やして民間に押し付けているだけだ。仕事を減らすことも工夫すべきだ。もっと楽に生活させて欲しい。</p> <p>質問 激甚災害からみればは山ノ内町はすみやすいようだ。しかしながらこれに備えた組織づくりは不可欠だ。一番のそれは隣近所の組織化と思う。これには予算と毎年の更新が必要だ。町の補助を望む。</p> <p>回答 各地区で消防などを交え防災マップの作成など会合を持っている。これからも進めていきたい。</p> <p>意見 ホームページが読みにくい。 山中生徒と役場職員とどちらが挨拶をするかが問題になった。役場職員も「いらっしやいませ」と言えとは言わないが会釈くらいしてほしい。 審議会と称する会が多すぎないか。自分は25ほど役を押し付けられている。議会中に資料要求に備えて多数の職員がモニターテレビ前にいる。もったいないと感じた。</p> <p>意見 山中校舎内にある「小澤記念ルーム」を志賀高原ロマン美術館内に移設し広く一般のお客さんにも見てもらえるようにしたらどうか。</p>												